

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

1 日の業務の最後に 30 分深考 澤田 道隆 (花王社長)

1. 社長就任後も、できるだけ異業種のトップの方とお会いして意見交換するようにしています。「こういうやり方もあるのか」と感心させられることが多いです。そうしたアイデアは経営にどんどん取り込んでいます。一方、仕事は日々、区切りをつけます。資料や書類などは議論が終わったらすべて廃棄します。そして次の仕事、テーマに集中するのです。毎日、その日の仕事を完結させることで、必ず結論を出すくせがつきます。
2. 仕事では次々に新たなテーマが出てきますから、レスポンスを速くしないとダメです。結論を先送りになると書類や資料がたまって判断材料が増え、いい判断ができなくなります。破棄して次の仕事に臨む。デスクには何も残しません。そして 1 日の業務の最後にはじっくり考える時間を 30 分間、必ず持ちます。花王グループの将来やグローバル展開といった大きなテーマについて、社長室で手を動かさず熟考します。
3. 自宅では週に 10 冊くらいのペースで読みます。本には赤ペンで気になったフレーズに下線を引いたり自分の考えを書き込んだりします。読後はこれらの書き込みをパソコンに入力して廃棄します。入力したメモは 3 年分あり、時々検索して読み直します。「あの時はこう考えていたのか」と改めて発見することが多く、思考の整理に役立ちます。

(参考:「日経ビジネス」2013 年 1 月 14 日号)

経営者のための営業学

本業に徹する 山本 明弘 (広島市信用金庫理事長)

1. 金融機関の業績を示す業務利益は、70 億 7 百万円で、地方銀行、信用金庫を含めた中国・四国・九州・沖縄地区のすべての金融機関 (137 機関) で 24 番目に位置しています。成長の要因は、地域金融機関本来の務めである預貸金業務、ことに融資に特化、集中してきたためです。
2. いまほとんどの金融機関は、投資信託や保険、株、各種デリバティブ (金融派生商品) などを取り扱っていますが、こういうことには私は素人だと思っています。だから一切手を出さない。大手の真似をするよりも本業である融資に徹していく方が大事だし、お客様にも喜んでいただける、というのが私の信念です。だから私どもは、金融商品を取り扱わない分、毎日毎日お客様を 30 軒、40 軒と回る。そしてそれを継続しながらお客様とのパイプを太くしています。

(参考:「致知」:2013 年 3 月号)

新規成長分野

「コト消費」に注目が集まる

1. 「モノ消費」とは、消費財などの「商品の消費」であり、それに対して「コト消費」とは、心に残るような体験を求める消費行動のことで、「時間消費」などとも呼ばれています。今年は、旅行など心の豊かさを満たす「コト消費」関連イベントが相次ぐ。まず、日本を代表する 2 つの神社、伊勢神宮 (三重県伊勢市) と出雲大社 (島根県出雲市) では、社殿を立て替えてご神体を移す「遷宮」が行われる。
2. 次に 6 月 17 日~27 日、カンボジアのプノンペンで開催される第 37 回世界遺産委員会で、「武家の古都・鎌倉」(神奈川県横浜市・鎌倉市・逗子市) と「富士山 (山梨県・静岡県) の世界文化遺産への登録の可否が決定される。両候補地が同時に世界文化遺産に登録となれば観光産業などに絶大な波及効果をもたらすであろう。

(参考:「野村週報」2013 年 2 月 11 日号)

古典に学ぶ

ビジネスという木を育てるには、道徳という根を固めろ

「道徳を欠いては、決して世の中に立って、大いに力を伸ばすことはできない。農産物でもさようである。肥料をやって茎が伸び、大きくなるに従ってこれに相応して根を固めなければならない。しからざれば、風が吹けば必ず倒れる。実が熟さぬ中に枯れてしまう」

(解説) 道徳心のない者は、絶対に世の中で活躍することはできない。農作物と同じことだ。肥料を吸って茎を伸ばし、成長するに従って、それを支えられるだけの根を張らねばならない。根となる道徳心もなく、ただ野心だけを育てていけば、逆風に遭ったとき、たちまち倒れ、成功という実が熟す前に枯れてしまうものだ。

(参考: 渋澤健「渋沢栄一 100 の訓言」日経ビジネス人文庫)